みちのく未来基金事務局だより

【新しいスタッフをご紹介します】



濱本（はまもと）　正道（まさみち）　（ハマちゃん）

４月にカルビー㈱から赴任致しました事務局の濱本です。「信はカなり」をモットーに、謙虚に真摯に努めます。



田中嶋（たなかじま）　広安（ひろやす）　（ジマさん）

３月にエバラ食品工業㈱から赴任し、仙台市周辺の高校を担当しています。
千葉県出身で剣道大好きな５６歳。皆様のお役に立てるよう、日々頑張ります。



現在8名で奮闘中です！！

奨学金の給付、寄附金の窓口などの業務を行う事務局チームと、高校や自治体への対応を行う学校訪問チーム、合計８名で活動しています。

寄附金状況報告

＊2016 年 8 月 19 日現在

	金額（円）	金額比率	件数	件数比率
個人	725,144,974	27.1%	32,228	90.7%
法人・団体	1,950,902,313	72.9%	3,312	9.3%
合計	2,676,047,287	100.0%	35,540	100.0%

2016年8月19日時点で約26億円のご寄附を頂戴しております。
件数ベースでは35,000件と大変多くの皆さまから、温かいご支援をいただいています。
みちのく未来基金では、これまでに530名の子どもたちに学費を給付してまいりましたが、震災当時、お腹の中にいた子どもが卒業するまでの今後20年間に渡り支援を継続するには、約40億円が必要です。
引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

こんなエピソード

・社会人となったみちのく生OB･OGが初任給から寄附をしてくれました。
・サポーターからは、寄附金と共に励ましのお手紙もいただいております。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいています。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業４社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法　「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行　店舗コード：本店 100　普通預金　口座番号 7951345

三菱東京 UFJ 銀行　店舗コード：仙台支店 314　普通預金　口座番号 0271354

ゆうちょ銀行
- ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込　記号 18150　番号 27549411
- 他銀行からゆうちょ銀行へのお振込　店名　ハ一八　店番 818　普通預金　口座番号 2754941

共通　口座名義　公益財団法人　みちのく未来基金
口座カナ名義　ザイ）ミチノクミライキキン

＊上記のいずれかの口座にお振込み下さい。（お振込みには手数料がかかります）＊受領証発行ご希望の場合は、お電話・FAX もしくは E-mail にて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合　ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。　みちのく未来基金　検索

現金書留によるご寄附の場合　郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

銀行口座引き落としによるご寄附の場合　口座がある金融機関にお問い合わせ下さい。

≪支援企業・団体≫　5年以上継続で累計５百万円以上もしくは単年で１千万円以上のご寄附をいただいている企業・団体

（株）アール・アイ・エー / （株）アイ・エム・コーポレーション / 旭精工（株）/ （株）足立音衛門 / アトム（株）/ （株）アンズコーポレーション / （株）一如社 / 岩井機械工業（株）
岩瀬コスファ（株）/ エムスリー（株）/ （株）大木 / （株）O２（オーツー）/ 化成工業（株）/ （株）カナエ / キヤノンマーケティングジャパン（株）/ （株）協和 / （株）国元商会
コクヨ東北販売（株）/ 小菅（株）/ （株）サークルＫサンクス / 三省製薬（株）/ 山陽技研（株）/ 三和工業（株）/ （株）CDG / CKD（株）/ （株）ジャスト
スターバックス コーヒー ジャパン（株）/ （株）世界思想社教学社 / ソネット（株）/ 大地みらい信用金庫 / （株）宅都ホールディングス / （株）タマディック / （株）土金
（株）ツルハグループドラッグ＆ファーマシー西日本 / 電鉄通商（株）/ 東洋ビューティ（株）/ （一財）戸沢暢美財団 / （株）トレンディ / 日進工具（株）/ 日本澱粉工業（株）
日本臨床口腔外科医会 / 熱研プラント工業（株）/ （株）ノーリツ / （株）ハウスメイトパートナーズ / （株）ピー・アンド・イー・ディレクションズ / （株）フィールコーポレーション
フクダ電子（株）/ 不二製油（株）/ 富士ゼロックス（株）/ BLEA / 北陸朝日放送（株）/ （株）ホスピタリティエージェント / （株）北海道新聞社 / （株）丸山珈琲
三菱自動車 STEP 募金 / 宮川興業（株）/ 未来航路（株）/ （株）ヤオコー / （株）薬王堂 / 八千代電設工業（株）/ ユニー（株）/ （株）Reach for the stars / （株）ワイ イー エス
医療法人社団 和幸会

≪後援企業・団体≫
五十嵐 ICT プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学 （五十音順）

≪スタッフ派遣企業≫
ロート製薬（株）/ カルビー（株）/ カゴメ（株）/ エバラ食品工業（株）

ご協力いただいている全ての皆様に感謝致します。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

みちのく未来通信

2016年9月
第14号

公益財団法人 みちのく未来基金
〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋２丁目４番１号
エクセルジオ五橋 5F
電話番号 022 (724) 7645　FAX 番号 022 (724) 7646
E-mail　info@michinoku-mirai.org
HP　http://michinoku-mirai.org/

「夏の集い」１期生から５期生の交流 ～ますます「わ」が広がります！！～

３月の「第５期生の集い」から半年が経ち、５期生は新しい生活にも慣れたようです。また、みちのく生の中には就職活動をしている人もおり、企業からの内定が届いたとの嬉しい声が届いています。６月のＢＢＱ大会、８月の夏の集いでは仲間の新たな一面を知りました。そして今後の夢を語り、刺激を受け、絆を深めることができました。





花火
みちのく花火大会で大盛り上がり





動画作成
チームに分かれて気分は映画監督





語りの時間
想いを語りお互いを知ることができました







陶芸
思い思いの絵付けでマイカップ作成







カレー作り
工夫を凝らし、おいしいカレーができました

バーベキュー大会（6月12日）

東京と仙台に分かれ、恒例のバーベキュー大会を６月１２日に開催しました。
今年は、OB・OG も参加し、世代を超えたみちのく生の「わ」が広がった一日になりました。


▼ 東京会場　立川市国営昭和記念公園


▼ 仙台会場　仙台市茂庭荘






■ 6期生のエントリー状況

今年も各高校の先生方にご協力いただき、岩手県・宮城県・福島県および３県以外の高校をそれぞれ訪問・調査した結果、２０１７年春卒業予定の震災遺児は１２２名に上りました。そのうち進学希望者は浪人生を合わせて１１９名となりました。
エントリーした子どもたちに基金スタッフが基金の概要説明をすると共に面談を行い、今頑張っていることや将来の夢を語ってもらいました。

■進学希望者（浪人生含む）

エリア	人数
岩手県	４０
宮城県	６２
福島県	５
3県以外	１２
合計	１１９

～面談で聞いた将来の夢～

・父の遺志を継ぎ、消防士になって地元に貢献したい。
・昔から飛行機が好きなので、飛行機の整備士になりたい。
・農業をより深く勉強し、農業の復興に役立ちたい。
・心理学の勉強をし、人の心がわかる人になりたい。
・海洋生物を勉強し、イルカの調教師になりたい。
・大型の動物が好きなので、動物園の獣医になりたい。



▲ 基金スタッフが直接説明を行い、１人１人の想いを聴きます。

■ 基金事務所を移転しました

みちのく生やサポーターとの交流をさらに深めるため、７月１９日に下記住所に移転しました。ＪＲ仙台駅より徒歩１５分、地下鉄南北線五橋駅より徒歩５分の場所ですので、近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。





▲ ７月１９日の開所式の様子

〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋２丁目４番１号　エクセルジオ五橋５Ｆ
ＴＥＬ：022-724-7645　ＦＡＸ：022-724-7646

■ 卒業生の近況報告

この春に社会へ羽ばたいたみちのく生からの近況報告です。



＜１期生　A.K さん＞

私は現在、新人研修を受けています。
お客様の期待を越えて笑顔を届けられる社会人を目指し、一歩一歩成長していきます。



＜２期生　S.Y さん＞

私は今年の４月から岩手県花巻市にある病院に理学療法士として勤務しています。慣れない業務等忙しいこともありますが、毎日の学びがとても楽しいです。
さらに人々に還元出来るように努力を積み重ねていきます。

＜１期生　R.S さん＞

現在、岩手県釜石市の認定こども園で１歳児の担任をしています。毎日子どもたちと楽しく過ごしています。



＜１期生　Y.Y さん＞

最初は、研修と現場の違いに戸惑いました。働くことは難しいですが、これからの自分のため、家族のため、応援してくれている方々のため、１日１日をしっかりと過ごしていきます。



■ 就活奮闘記

就職活動・実習を行ったみちのく生に話を聞きました。



＜２期生　T.O さん＞

就職活動を通して、辛かったことが多かったです。
しっかり軸を持ちながら、面接では自信持って、ありのままの自分を出そう！



＜２期生　M.M さん＞

私は、病院実習の期間中に就職試験の一次試験がありました。あまり自信がありませんでしたが、先日、一次試験合格の通知が来て、ほっとしています。
次の二次試験も合格できるように頑張ります！

＜４期生　M.C さん＞

この間まで幼稚園で実習し、観察・部分・全日とやることも多くなっていました。
やることも多くて辛くて泣いたこともありましたが、子どもたちの笑顔を見るたびに私はこの職を目指してよかったと思います。



＜２期生　K.O さん＞

毎回のように個別の企業説明会に行くにあたり、前日までの企業研究が大変でした。
（写真はエントリーシートに使用したものです）



～ サポーター紹介 ～

誰かに楽しませてもらうより、誰かを楽しませる方が楽しい



毎年継続して支援いただいているゴム張り手袋や田植え用長靴最大手のアトム株式会社（広島県竹原市）の平社長をお訪ねしました。

☆きっかけ

震災１か月後被災地に入りました。社内で寄附を呼びかけ、その１０倍の額を会社が加え、各県の奨学制度へ直接寄附されていましたが、制度が中止に。年に複数回東北を訪ねていた平社長は「まだまだそんな状態ではない。なんか嫌だな・・・」と思われたそうです。そのような中、みちのく未来基金の存在を知り、以降は継続して基金への支援をいただいております。



☆みちのく未来基金のイメージ

「体温がわかる（顔が見える一歩先）身近な感じを抱いている」

☆みちのく生へのメッセージ

「誰かに楽しませてもらうより、誰かを楽しませる方が楽しい。そこに気づいてほしい。そういう喜びを知ると強くなる。人生が変わる」